

令和2年12月三田市議会定例会(第359回)における予算について

□議案第84号 令和2年度 一般会計補正予算(第8号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
52,306,466千円	101,379千円	52,407,845千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
(i) 施策的事業(新型コロナ対策)	90,011	2,842	0	0	87,169
(ii) 施策的事業(非コロナ)	11,368	0	0	0	11,368
歳入のみの補正		0	0	0	0
合 計	101,379	2,842	0	0	98,537

(3) 歳出補正の内容

(i) 施策的事業(新型コロナ対策)

① 消防感染症対策備品購入費

28,700千円

[一般財源 28,700]

消防本部及び消防団活動の安全を確保するため、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から必要な消耗品、備品を整備する。

② 学校図書管理システム更新費

24,958千円

[一般財源 24,958]

学校図書管理システムについて、児童生徒自らが端末を操作し蔵書検索や貸し出し等ができる非接触型のシステムにするため、機器更新及び環境構築等を行う。

③ GIGAスクールサポーター配置事業費

5,683千円

[国 2,842 一般財源 2,841]

急速な学校ICT化に対応するための専門支援人材を配置し、各校での端末配備等に係る初期対応、教員向け研修、授業等における活用助言等を行う。

④ 大型提示装置導入事業費

30,670千円

[一般財源 30,670]

学校教育における密の回避やオンライン授業への対応等を図るため、小学校1・2年生の普通教室及び特別支援学級教室に大型モニタ等を導入する。(小・中学校の全ての普通教室に設置完了となる)

計 90,011千円

(ii) 施策的事業(非コロナ)

① 特別支援学校改修等事業費

11,368千円

[一般財源 11,368]

ひまわり特別支援学校小学部において令和3年度入学予定者数に基づく増級に対応するため、教室の改修及び必要な備品整備等を行う。

計 11,368千円

(4) 歳入補正の内容

一般財源の補正

① 財政調整基金取崩し	1,315,287 ⇒	1,402,456	87,169千円
② 前年度繰越金	78,753 ⇒	90,121	11,368千円

□議案第85号 令和2年度 三田市民病院事業会計補正予算(第3号)

1 債務負担行為の補正

(単位:千円)

(1) 債務負担行為の追加

事項	期間	限度額
市民病院調理業務委託	R2-R6	660,000千円

(内容)

市民病院の調理業務については、R3年度から直営方式から委託方式に切り替えるため、R2-R6までの調理業務委託契約予定額について債務負担行為を設定しようとするもの。

□議案第95号 令和2年度 一般会計補正予算(第9号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
52,407,845千円	187,555千円	52,595,400千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
(i) 施策的事業(新型コロナ対策)	104,084	6,521	0	0	97,563
(ii) 施策的事業(非コロナ)	83,471	2,434	0	0	81,037
歳入のみの補正		1,000	6,000	0	△ 7,000
合 計	187,555	9,955	6,000	0	171,600

(3) 歳出補正の内容

(i) 施策的事業(新型コロナ対策)

- ① 広報活動推進事業費 1,359千円
[一般財源 1,359]
 広報紙作成業務におけるリモートワーク環境の整備(対応PC及びソフト購入)
- ② 庁舎管理運営費 616千円
[一般財源 616]
 市役所庁舎における消毒液の備蓄購入
- ③ 財産管理事務費 2,383千円
[一般財源 2,383]
 分散勤務等に備えた封入封函機の導入
- ④ 移住UIJターン促進事業費 701千円
[一般財源 701]
 コロナ時代の住みよいまちとして広くアピールし、新たな移住定住ニーズに応えるため、オンラインでの移住定住相談体制の整備と広報動画の作成を行う。
- ⑤ 総合文化センター運営費 568千円
[一般財源 568]
 総合文化センターのホール、会議室等において活動の動画配信やWEB通信等を可能とするため、施設内ネットワーク回線の整備を行う。
- ⑥ 地域公共交通新型コロナ感染症対応運行支援費 13,483千円
[一般財源 13,483]
 地域公共交通事業者が、密集回避のための便数の調整など感染症に配慮した運行に取り組む場合に県と協調して支援する。(県9月補正予算に対する随伴補助)
- ⑦ 庁内ネットワーク環境整備事業費 8,720千円
[一般財源 8,720]
 Web会議の増加等に対応した機器、ライセンス及び市役所内ネットワーク環境の整備、仮想インターネットライセンスの増強
- ⑧ リモートワーク拠点整備費 6,037千円
[一般財源 6,037]
 さんだ里山スマートシティの具体化に向けた取り組みとして、市民センター3か所(フラワー、さんだ、有馬富士共生C)にリモートワーク専用ブースを試行的に開設する。また、全ての市民センターでWi-Fi通信環境を強化し地域活動のリモート化を支援する。

- ⑨ 市民センター維持管理費 1,500千円
〔一般財源 1,500〕
市民センター等における消毒液等消耗品の購入(全8センター)
- ⑩ ガラス工芸館管理運営費 191千円
〔一般財源 191〕
ガラス工芸館における消毒液等消耗品、非接触体温計等の購入
- ⑪ 防災倉庫資機材等整備事業費 2,336千円
〔一般財源 2,336〕
感染症に対応した避難所運営において、新たな避難所を必要に応じ開設するため、プライバシーの確保・密集防止等に必要なパーソナルテントや停電対策としての発電機を追加配備する。
- ⑫ 遠隔手話通訳サービス等実施事業費 337千円
〔県 200 一般財源 137〕
聴覚障害者に対する遠隔手話通訳サービスや市窓口への問合せに対応するため、必要な通信端末等機器及び利用環境を整備する。(兵庫県無償アプリを活用)
- ⑬ 母子保健・子育て支援事業等における感染症対策費 1,540千円
〔一般財源 1,540〕
チャッピーサポートセンターや乳幼児健診など、母子保健・子育て支援事業等において感染症対策の徹底を図るための消毒液等の備蓄購入
- ◆ 児童館運営費 50千円
 - ◆ 地域子育て支援センター事業費 200千円
 - ◆ 養育支援家庭訪問事業費 150千円
 - ◆ 多世代交流館管理運営費 300千円
 - ◆ ファミリーサポートセンター事業費 200千円
 - ◆ 乳幼児健診及び事後指導実施費 472千円
 - ◆ 妊婦・新生児訪問指導事業費 68千円
 - ◆ 母子保健相談事業費 100千円
- ⑭ コロナ禍における保育士等慰労及び継続従事奨励金給付事業費 35,000千円
〔一般財源 35,000〕
市内の認可保育所等(公立施設を除く)に勤務する保育士等に対して、コロナ禍での業務従事に対する慰労及び継続して業務に従事することを奨励し、待機児童対策を進めるため、慰労・奨励金を給付する。(1人5万円。各施設を通じて給付)
- ⑮ 保育所等における新型コロナウイルス感染症対策事業費 6,000千円
〔県 6,000〕
市内の認可保育所等(公立施設を除く)の延長保育及び一時預かり事業における感染拡大防止対策として、必要な消毒液等消耗品や備品を購入する経費等を補助する。
- ⑯ 休日応急診療センター運営費 2,662千円
〔国 321 一般財源 2,341〕
令和3年3月からマイナンバーカードが健康保険証として利用可能となることから、休日応急診療センターにおいてオンライン資格確認が行える体制を整備する。
- ⑰ GIGAスクール構想端末追加購入費 4,566千円
〔一般財源 4,566〕
GIGAスクール構想を推進するとともに感染症拡大防止を図るため、児童生徒分タブレット端末に加えて非常勤職員用及び各学校予備用端末を追加整備する。

⑱ 学校感染症対策物品購入費	7,023千円
	[一般財源 7,023]
各学校において感染症対策の徹底に必要な物品の備蓄購入	
⑲ 図書館管理運営費	9,062千円
	[一般財源 9,062]
図書館事業における感染症対応を図るため、児童書等や電子書籍コンテンツの充実、図書の除菌機の更新・増設、遠隔対面朗読の環境整備を行う。	
計	104,084千円

(ii) 施策的事業(非コロナ)

① 公有財産購入費	7,385千円
	[一般財源 7,385]
淡路風車の丘の利活用のための底地整理に伴い、敷地の一部に存在する県有地を市において取得する。(購入面積 793.2㎡)	
② 総合文化センター運営費	21,223千円
	[一般財源 21,223]
総合文化センターの防水工事(ホールロビー及びホワイエ大屋根の防水改修、内装復旧)	
③ 障害者福祉事務費	660千円
	[県 652 一般財源 8]
令和3年度の障害福祉サービス報酬改定等に伴うシステム改修費	
④ 介護保険事業特別会計繰出金	509千円
	[一般財源 509]
認知症への社会の理解を深め、地域全体で支援に取り組むため、(仮称)認知症あんしんのまちづくり条例策定に係る懇話会及び調査経費について特別会計に繰り出す。	
⑤ 後期高齢者医療特別会計繰出金	2,737千円
	[一般財源 2,737]
平成30年度税制改正に伴い、市から兵庫県広域連合へ連携する情報形式に変更が生じるため、後期高齢者医療システム改修に要する経費について特別会計に繰り出す。	
⑥ シルバー人材センター活動促進事業費	18,700千円
	[一般財源 18,700]
三田市シルバー人材センター施設の防水工事(2階事務室、トイレ等の防水改修等)	
⑦ 障害児保育事業費	3,424千円
	[国 261 県 261 一般財源 2,902]
市内の認可保育所等(公立施設を除く)において障害のある子どもの状態に応じた適切な教育・保育の機会を拡大するため、加配保育士の配置に要する経費を補助する。	
⑧ 保育士確保等対策事業費	3,500千円
	[一般財源 3,500]
待機児童対策の一環として、市内の認可保育所等(公立施設を除く)が令和3年4月採用予定の新卒保育士に対して就職準備金を支給する場合に補助する。(1人につき上限10万円)	

⑨ 母子保健相談事業費 1,890千円

[国 630 県 630 一般財源 630]

令和3年度にフラワータウンのネウボラ拠点(市内3か所目)を開設するにあたり、健康管理システムを増設して総合相談の準備を進める。

⑩ 小学校施設維持補修費 4,000千円

[一般財源 4,000]

特別支援学級の増級(武庫小、松が丘小)に伴い、空調設備を増設する。

⑪ 天神公園災害復旧事業費 19,443千円

[一般財源 19,443]

令和2年7月の大雨により天神公園の法面が崩壊する被害が生じたため災害復旧工事を行う。

計 83,471千円

(4) 歳入補正の内容

① [県]新型コロナウイルス感染症拡大防止支援事業補助金 0 ⇒ 1,000 1,000千円

② 緊急浚渫推進事業債 0 ⇒ 6,000 6,000千円

一般財源の補正

③ 財政調整基金取崩し 1,402,456 ⇒ 1,499,019 96,563千円

④ 前年度繰越金 90,121 ⇒ 165,158 75,037千円

2 繰越明許費補正

2年度中に事業が完了しないもので、3年度に繰り越して執行することのできる限度額を定めるもの。

			限度額	繰越理由等
総務費	総務管理費	総合文化センター運営費	21,223千円	総合文化センターの防水改修等工事について、年度内に事業完了できないため。
民生費	高齢者福祉費	シルバー人材センター活動促進事業費	18,700千円	三田市シルバー人材センター施設の防水改修工事について、年度内に事業完了できないため。
教育費	保健体育費	給食センター管理運営費	7,300千円	令和2年度に更新予定であった給食配送トラックについて、新型コロナによる生産調整等により、年度内に納品できないため。
合計			47,223千円	

3 債務負担行為補正(追加)

事項	期間	限度額	支出予定
看護師同乗タクシー通学支援業務委託費	R2-R3	878千円	R3
旧中央公民館分室改修工事費	R2-R3	40,000千円	R3
東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業費	R2-R3	11,525千円	R3

4 地方債補正(変更)

起債の内容	補正前	補正額	補正後の額
緊急浚渫推進事業債	0千円	6,000千円	6,000千円
合計	2,802,300千円	6,000千円	2,808,300千円

□議案第96号 令和2年度 介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

(補正前の額) (補正額) (補正後の額)
 7,748,959千円 + 509千円 = 7,749,468千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳 [千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
認知症対策等総合推進事業費	509	0	0	0	509
合 計	509	0	0	0	509

(3) 歳出補正の内容

① 認知症対策等総合推進事業費 3,599 ⇒ 4,108 509千円

(4) 歳入補正の内容

① 一般会計繰入金(地域支援事業費繰入金) 36,556 ⇒ 37,065 509千円

□議案第97号 令和2年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

(補正前の額) (補正額) (補正後の額)
 2,481,310千円 + 3,421千円 = 2,484,731千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳 [千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
後期高齢者医療事業運営事務費	3,421	684	0	0	2,737
合 計	3,421	684	0	0	2,737

(3) 歳出補正の内容

① 後期高齢者医療事業運営事務費 10,888 ⇒ 14,309 3,421千円

(4) 歳入補正の内容

① 【国庫】電算処理システム開発事業費補助金 0 ⇒ 684 684千円

② 一般会計繰入金(職員給与費等繰入金) 1,264,987 ⇒ 1,267,724 2,737千円